漏水補修ジョイント　RJ型

施工要領書

VICTAULIC®

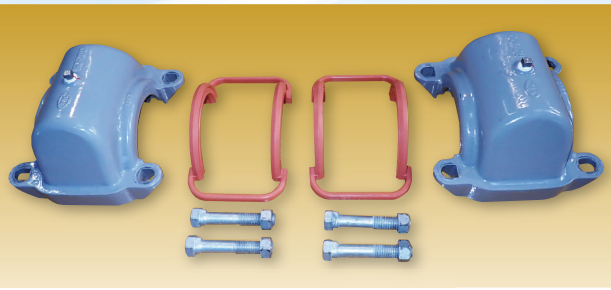
⚠ 注意
- 漏水補修ジョイント RJ型を施工される前に必ずお読み下さい。
- この施工要領書の手順に従って施工しない場合は漏水となります。

品名	使用最高圧力
RJ型	2.0MPa

1 部品の確認と準備する物

- ハウジング（2セクション）、ゴムリング（2本）、ボルトナット（4本）の部品点数を確認して下さい。
- 組立て用工具（ラチェット又はスパナ）、潤滑剤（シリコングリス）、刷毛を準備して下さい。
  推奨品:シリコンオイルコンパウンド
  TSK550

製品一式



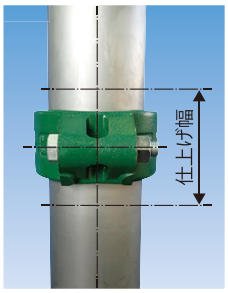
準備品

2 管シール面のチェック

- 管に凹凸が無く真円であることを確認して下さい。
- 指触によりシール部が滑らかであることを確認して下さい。
- 管表面の錆や保温材などの異物、管軸方向にキズが有る場合は、ハンドパットやサンドペーパー等で円周方向に滑らかに仕上げて下さい。

指触確認

表面仕上



3 サビ止め塗装

- 恒久対策として施工する場合は接液部及びシール部の仕様に合わせ適切な塗料を選定し塗装を行って下さい。
  塗料:ヘルメシール30V（当社販売品）

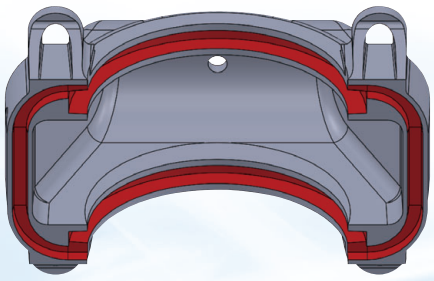
⚠ ジンクリッチ、ローバルなど粒子が粗い塗料は通水性があり漏水の原因となりますので使用しないで下さい。

呼径 (A)	外径 O.D.	周長 〔mm〕	ボルト サイズ	工具 サイズ	仕上げ 幅	重量 〔kg〕
25	34.0	106.8	M12	19	150	5.0
32	42.7	134.1	M12	19	150	5.2
40	48.6	152.7	M12	19	150	5.1
50	60.5	190.1	M12	19	150	5.4
65	76.3	239.7	M12	19	150	6.8
80	89.1	279.9	M16	24	150	6.5
100	114.3	359.1	M16	24	180	9.9
125	139.8	439.2	M16	24	180	13.0
150	165.2	519.0	M16	24	180	15.4
200	216.3	679.5	M20	30	200	26.4
250	267.4	840.1	M22	32	200	38.2
300	318.5	1000.6	M22	32	200	41.0

4 潤滑剤（シリコングリス）の塗布

- ハウジングのゴムリングが納まる溝内に潤滑剤（シリコングリス）を塗布して下さい。
- ハウジングにゴムリングを取付けゴムリングに潤滑剤（シリコングリス）を塗布して下さい。

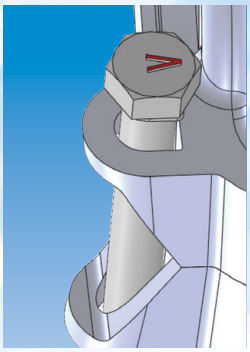
⚠ 潤滑剤が不足すると組立不良、漏水の原因となりますので全面に塗布して下さい。



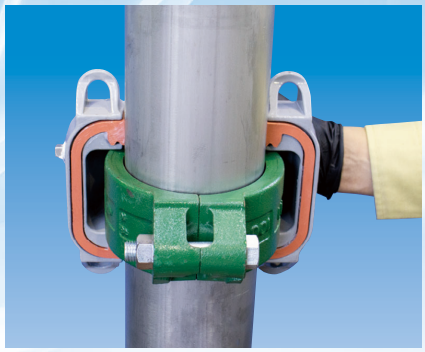
赤色:溝全面に潤滑剤を塗布して下さい。

5 ハウジングの仮組

- ハウジングを補修対象に被せて、ボルトナットを4か所仮組して下さい。
- 漏水量が多い場合、25A～200Aは水抜き用プラグ（1/4）を取り外し、250A～300Aは水抜きボルトを緩め（スパナ22）排水しながら仮組を行って下さい。（1箇所でも可）
- ボルトの回り止め部（根角）はV字マークをハウジングの中心に向けることでハウジングのボルトホールに合わせます。
- ジョイントの向き、配管の曲がりにより取付方向が制限される場合があります。



V字向き

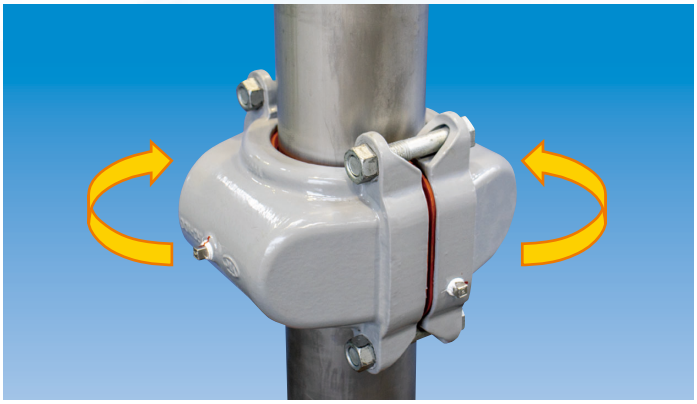


ハウジングの向きに注意

6 ボルトナットの締め付け

- ゴムリングのセット不良を防ぐため、円周方向に2、3回ハウジングを摺動して下さい。
- 4本のボルトナットを均等に少しずつ締付け、ハウジング合口部の隙間が無くなるまで確実に締め付けて下さい。

⚠片締めや電動工具による急速な締め込みは、ゴムかみや合口のずれを発生させ、漏水の原因となりますので行わないで下さい。

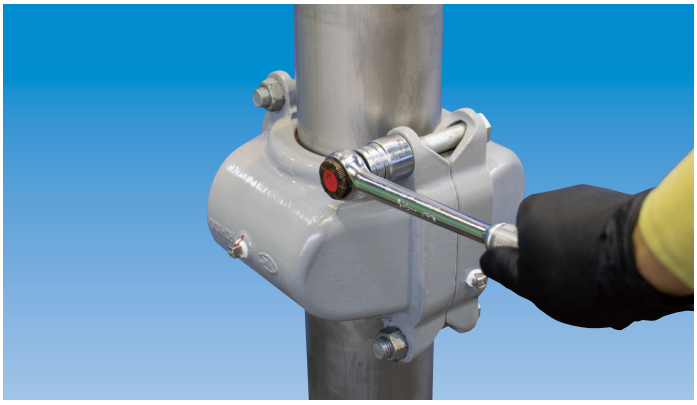


円周方向に2、3回摺動する

7 施工の確認

- 合口部に隙間が無いこと、合わせ目にずれが無いことを確認して下さい。
- 水抜き用プラグを外した場合はシールテープを巻き直し、水抜き用ボルトを緩めた場合はOリングに潤滑剤（シリコングリス等）を塗布してから締め込んで下さい。
- 水圧試験を行う場合は、加圧口のプラグ（1/4）を取外し、試験後にシールテープを巻き直してからプラグを戻して下さい。

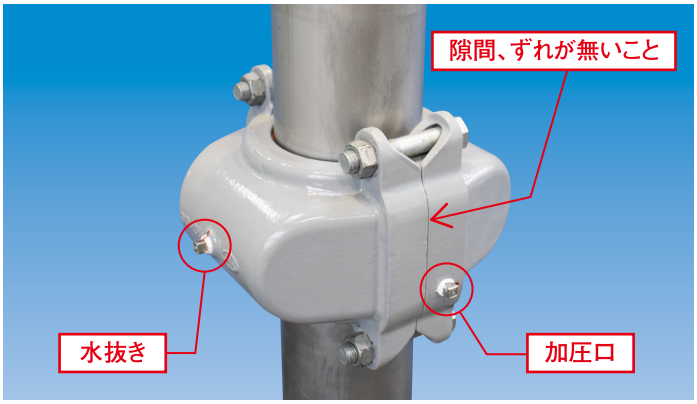
⚠設置後に漏水が発生した場合は一度分解し、手順2より再度組立をお願い致します。



ボルトナットを均等に締め込む

8 保管

- 直射日光が当たる場所や高温な場所に長期間放置しない様にして下さい。
- 屋内での保管を優先しますが、屋外で保管する場合はシートなどを掛け保護して下さい。



合口の隙間、合わせ面のずれが無いこと

御不明な点が御座いましたら、下記の営業所までご連絡下さい。

日本ヴィクトリック株式会社

本　　社　03(5114)8531
大阪支社　06(6341)3556
名古屋支社　052(223)8251
福岡支社　092(431)8208
札幌支社　011(241)0021
滋賀工場　077(553)5121
神戸工場　078(994)6721